

◆ 国際陶磁器フェスティバル美濃'05

【平成十七年七月一日～八月三十一日】



7 2005

菓子製造技術向上のため研修会を開催 ~岐阜県菓子(工組)~ (記事2頁)



発行所
岐阜県
中小企業団体中央会
 岐阜市藪田南5丁目14番53号
 岐阜県県民ふれあい会館12階
 毎月15日発行
 購読料 年間1,500円(1部125円)
 事務局直通電話
 管理調整 058-277-1100(代)
 組織指導 058-277-1101
 情報広報 058-277-1102
 058-277-1104
 調査労働 058-277-1103
 事務局 FAX 番号 058-273-3930
 東濃支所 0572-25-0865
 飛騨支所 0577-34-4300

||||| 主な記事 |||||

組合等の動き、IT戦略セミナー開催など) 2~3
 中央会からのお知らせ(県制度融資について) 4
 海外レポート(上海) 5 六月の景況調査 6
 活路開拓事業 取り組み内容の紹介/支所日より 7
 事務局日より 8~9 一〇〇五暑中見舞廣告 10~15



れている。

中心となる「国際陶磁器展美濃」は、今回で七回目を迎え世界で最も権威あるコンクールとして定着しており、五十一の国と地域から約千九百点が出品され、入賞・入選作品二百二十点が展示されている。それらの作品のすばらしさには圧倒される感があるが、産業振興がフェスティバルの大きな目的の一つであることは意外と知られていない。

美濃焼の振興にも効果

～国際陶磁器フェスティバルの開催～

美濃焼産業の振興のためには、デザイン力の向上やブランド化などによる製品の付加価値化が重要であることはいつまでもない。デザイン部門と陶芸部門からなる陶磁器展が、地域イメージの向上、美濃焼のデザイン力の向上に寄与することと思われる。

また、フェスティバルでは、過去の陶磁器展受賞者のデザイナー等と地元メーカー、地元商社が協力し、新商品の開発・販売を行う「デザイナー・インSMI

この期間、セラミックパークMINO内にある現代陶芸美術館では、「エミール・ガレ展」、「ヨロツバの名窯」王侯貴族の愛したつわが開催されている。フェスティバルに併せ楽しみながら、気に入った美濃焼のつわを買うのも気の利いた休日の過ごし方。どうぞフェスティバルにお出かけ下さい。

この期間、セラミックパークMINO内にある現代陶芸美術館では、「エミール・ガレ展」、「ヨロツバの名窯」王侯貴族の愛したつわが開催されている。フェスティバルに併せ楽しみながら、気に入った美濃焼のつわを買うのも気の利いた休日の過ごし方。どうぞフェスティバルにお出かけ下さい。

この期間、セラミックパークMINO内にある現代陶芸美術館では、「エミール・ガレ展」、「ヨロツバの名窯」王侯貴族の愛したつわが開催されている。フェスティバルに併せ楽しみながら、気に入った美濃焼のつわを買うのも気の利いた休日の過ごし方。どうぞフェスティバルにお出かけ下さい。

七月一日から八月末まで、多治見市のセラミックパークMINOで、「土と炎の国際交流」をテーマとする「国際陶磁器フェスティバル美濃'05」が盛況のうちに開催されている。

NO(会期中、新開発商品を展示)、新しい食文化を提案し好評のうちに三回目を迎える「テーブルデザイナーコンテスト」(八月十三日から会期中入賞作品を展示)も行われ、課題である付加価値化に効果が期待されている。

さらに、県陶磁器工業協同組合連合会では、七月二十七日から八月七日まで特色ある窯元の商品の展示即売会を、県陶磁器卸商業協同組合連合会では会期中の土・日・祝日を中心に美濃焼特選市をそれぞれ開催することとしている。このほか、「陶の国新商品発表会」、「美濃焼をテーマとしたセミナー」等も行われる。

「現代の名工」の技術を学ぶ

自主研修事業・県菓子(工組)

岐阜県菓子工業組合(北野茂樹理事長)は、組合等自主研修事業を活用し、菓子製造技術の向上に向け菓子の研究」をテーマに、技術研修会を六月二十二日に(有)香梅の六条工場で開催した。

講師には、食の人間国宝、現代の名工などを受章された(株)本松菓屋の西尾智司取締役会長を招聘し、卓越した技術を学んだ。

和菓子は夏場に苦戦するため、その対策としてこの時期に企画され、夏向けのお菓子を十種類作成した。西尾氏は、従来使っていなかった材料などを使用し、柔軟な発想で新商品を考える必要がある。消費者は食感や季節感を重視したお菓子を好むとアドバイスした。

研修会には県内各地から組合員約百人が受講し、菓子の製造

アクティブGで 駄知井鉢あれこれ」を開催

駄知陶磁器工業協同組合(加藤征吾理事長)は、JR岐阜駅

にあるアクティブG、TAKUMI工房アートスタジオにて、六月十六～二十九日まで、駄知井鉢あれこれ」を開催した。

過程をレジメに書き込む姿が多く見られ、それぞれヒントを得られたようだ。

IT戦略セミナーを開催

岐阜県可児工業団地協

(加藤千雄理事長)は、六月二十四日に組合会館で(財)ソフトピア

ジャパンと共催で、IT経営応援隊サポーターが一堂に会する県内初のセミナーである中部IT経営応援隊さぶ事業「IT戦略セミナー」を開催した。

経済産業省が推進する中部IT経営応援隊は、企業経営者がITを活用し、経営革新や競争力向上を図ることを目的としており、この趣旨に賛同して企業を支援するIT経営応援隊サポーターには、(株)インフォアム

鉢あれこれ」を開催した。

九軒の窯元が約百点を展示販売し、「井の街」をPR。また、中華ペトナム料理などにマッチした食器一式も提案した。

また、受講者の中には「日本の技術を目の当たりにして大変勉強になった。日本一のお菓子屋を目指したい」と話す若者も現れ、今後の業界の活性化が期待される。

今回のセミナーでは、「ITを経営に生かす」をテーマに、八社から活用事例やセキュリティ対策が発表され、企業が取り組める情報技術について詳しい説明がなされた。



IT活用事例などを発表

大垣市・IAMASと連携を強化

岐阜県印刷工業組合・西濃支部

岐阜県印刷工業組合・西濃支部はIAMAS(県立情報科学芸術大学院大学・県立国際情報科学芸術アカデミー)と大垣市との間で、三者協定を締結した。

調印式は、六月三日に大垣市領家町のIAMASであり、大野雅晟西濃支部長、横山正学長、小川敏大垣市長が出席し、協定書に署名した。

この締結により、IAMASが持つ最新の知識や技術を組合員企業に提供するほか、情報技術と芸術を結合した新たな印刷

ビジネスの創出や印刷における様々な可能性について共同で研究する。

また、組合員企業は、IAMASの学生をインターン実習で受け入れ、人的交流も促進し、若手の育成にもつなげたいと考えている。

(社)県産協が総会開催

新会長に宮地氏就任

社団法人岐阜県情報産業協会(辻正会長)は、六月十七日に岐阜市長良福光のルネッサンス岐阜ホテルで「平成17年度第一回通常総会」を開催した。

平成十六年度事業報告書など三議案に続いて、定款一部変更について審議し、いずれも原案どおり承認された。

また、今年度は役員改選期にあたり、新会長に宮地正直副会長が選任され、辻正会長は名誉会長に就任した。宮地新会長は「共に先進」をモットーに魅力ある業界にしていきたい」とあいさつした。



宮地新会長があいさつ

地球環境技術「愛・地球賞」を受賞!

現在開催中の「愛・地球博」では、地球環境問題の解決と人類・地球の接続可能性に貢献する百の地球環境技術を選定し、「愛・地球賞」を授与することとし、県内からは上之保国産材加工協同組合(藤村進理事長)とグリーンライフ(GL)21プロジェクト(加藤誠二代表)が選出された。

上之保国産材加工協同組合は、「接着剤を用いない環境に優しい木質新素材バスターボードの開発」は、「木材資源を活用するための技術」

岐阜眼鏡士認定講習会がスタート

岐阜眼鏡商業協同組合(木方伸一郎理事長)は、六月二十七日に岐阜市橋本町のぼるぶらザ岐阜で、「岐阜眼鏡士認定講習会第一学年開講式」を開催した。

今年は一学年目で、来年の講

県食品産業協議会が総会を開催

岐阜県食品産業協議会(安江政弘会長)は、六月九日に「第29回通常総会」を開催した。

平成十六年度事業の報告、平成十七年度の事業計画等の各議

上之保国産材加工協同組合(GL21プロジェクト)の分類で受賞。間伐材など低品質材を高品質材に改質する技術が評価され、万博会場内の遊歩道にも使用されている。

また、GL21プロジェクトは「焼き物の資源循環化技術の確立とリサイクルシステム及びネットワークの構築」について

「資源の有効利用とリサイクルのための技術」の分類で受賞。内容は、使用済みの廃食器を破砕し、再生原料として通常全体の20%程度を配合(一部の成形

習までを修了することにより、岐阜眼鏡士として認定される。

中央会では、当組合に対し、専門の技術と知識をもった技能者を育成するため、昭和四十九年から岐阜眼鏡士認定制度を行っている。

案について審議し、すべて承認

本年度も、県内食品産業振興のため県農業フェスティバル等への参加、研修会事業など積極的な事業活動を実施していく。

方法では90%を実現し、新たな陶器を製作する器から器へのリサイクル技術で、生産地と消費地の企業、流通、自治体、市民団体の連携によりリサイクルネットワーク形成に向けての活動が評価された。

外国人研修生及び技能実習生

適正な受入事業の運営について学ぶ

岐阜県中央会では、県内約百組で実施されている外国人研修生受入事業の適正な運営に資するため、六月二十三日に岐阜市市橋のウェルサンピア岐阜で「研修生受入組合運営研修会」

新高卒者に働く場の提供を

県高等学校協会長が要望

岐阜県高等学校協会長の郷峰男会長(岐阜高等学校校長)と大垣工業高等学校の石井正志校長が、六月二十七日に岐阜県中央会を訪れ、高校卒業者の就職について依然厳しい状況が予想

されるとして、将来を担う若者の働く職場の提供を求める要望書を大野嘉弘専務理事に手渡し

た。

その要旨は次のとおり。

外国人研修生及び技能実習生の適正な受入れ事業について、」を開催した。

「本県には高等学校及び盲・聾・養護学校を卒業後直ちに就職を希望している生徒が多数おり、優秀な人材ばかりです。将来を担う若者に働く場を提供して頂きますよう、特段のご理解とご配慮をお願い申し上げます。」

研修会は二部構成で実施し、第一部では、外国人技能実習生の適正な常務管理などについて、岐阜労働局の担当者から説明。

組合及び組合員企業の皆様方の協力をお願い致します。



説明に耳を傾ける受講者



要望事項について説明

岐阜県制度融資

ぎふ無担保スピード資金、売掛債権担保活用資金を創設

(県からのお知らせ)

岐阜県では、中小企業経営者等の資金繰りを支援するため、県内金融機関と県信用保証協会と連携して、担保や保証人を必要としない資金など、新たに2資金を創設した。

ぎふ無担保スピード資金：中小企業者の円滑な資金調達を促進するための無担保・無保証人資金

売掛債権担保活用資金：資金調達の多様化を図るため、不動産担保や保証人に依存しない売掛債権を担保とした資金。

詳細につきましては、本会をはじめ、県内金融機関の本支店、市町村、商工会議所及び商工会に設置してあるチラシをご覧ください。

なお、申込窓口は県内金融機関となりますが、金融機関や県信用保証協会の審査があり、ご希望に添えない場合もございます。

お問い合わせ先

県庁経営支援室 Tel 058(272)1111(内線3076)

ホームページ <http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11332/youushi.html>

ぎふ無担保スピード資金のポイント

岐阜県、岐阜県信用保証協会、金融機関の三者が連携して、一定の要件を備えた県内中小企業の皆様へ、無担保・無保証人(法人の場合は代表者の保証が必要)の迅速な融資が可能なシステム。

【対象となる方】

次の要件を全て満たす中小企業の方

県内での1年以上事業歴がある方

申込み金融機関との正常な与信取引がある方

【融資の概要】

資金使途	運転資金、設備資金
融資限度額	5,000万円 但し、直近決算における平均月商の2ヶ月以内
融資期間	運転資金：5年以内(据置6ヶ月以内) 設備資金：10年以内(据置1年以内)
融資利率	金融機関所定利率
信用保証料	年1.35%以内
担保	不要
保証人	保証人なし(法人の場合は代表者の保証が必要)

売掛債権担保活用資金のポイント

中小企業の皆様が取引先に対して有する売掛債権を担保として、金融機関から短期事業資金が受けられる資金。

【対象となる方】

次の要件を全て満たしている中小企業の方

県内での1年以上事業歴がある方

事業者に対する売掛債権を有する方

【対象となる売掛債権】

売掛金債権、割賦販売代金債権、運送料債権、診療報酬債権、工事請負代金債権、その他の報酬債権

【融資の概要】

資金使途	事業資金(運転資金、設備資金)
融資限度額	5,000万円 但し、保証限度額は4,500万円(保証割合90%)
融資期間	個別型：6ヶ月以内 根保証型：1年
融資利率	年1.4%
信用保証料	年0.8%
担保	申込人の有する売掛債権を譲渡担保とする
保証人	保証人なし(法人の場合は代表者の保証が必要)
返済方法	担保とした売掛債権の支払期日に一括返済

海外駐在員レポート

日中企業間のビジネス連携

～ソフトウェア産業～

上海駐在員 塚原 雅巳

1. 上海市のソフトウェア産業の概況

上海市は中国政府が認定した11の国家ソフトウェア産業基地の一つであり、また、6つのソフトウェア輸出基地の一つでもあり、国の産業政策において、税制面等の優遇制度を通じて、情報化産業の育成、集積を図っている。また、社会全般の情報化の進展に伴い、近年、上海市ソフトウェア産業は急速に発展している。

2003年の中国ソフトウェア産業の売上高は約2兆円、うち、上海市は約2,600億円、中国ソフトウェア産業の輸出高は約2,200億円、うち、上海市は約290億円、上海市は中国において売上、輸出ともに北京、深セン市に次いで第3位であるが、増加率は最も大きい。

上海市の輸出のうち、対日の輸出額は全体の60%以上に達し、輸出形態も、単純な日本からの加工業務を請け負うほかに、中国企業が独自開発したソフトウェア製品の輸出も始まっている。

2. 岐阜県の取り組み

岐阜県は県内ソフトウェア企業と中国ソフトウェア企業のビジネス連携、対日(岐阜県)投資の促進の観点から、中国ソフトウェア企業等との連携を進めている。県情報産業室長が昨年8月に理工系大学のトップクラスである上海交通大学訪問したのを皮切りに、上海市及び周辺の中国ソフトウェア企業との面談、今年3月には中国ソフトウェア企業9社を岐阜県へ招聘し、ソフトピアジャパン進出企業等との商談、岐阜県の投資環境の説明、4月には県内ソフトウェア企業等で構成する「上海・香港ITビジネスチーム」が上海と香港で中国ソフトウェア企業と商談、展示会への出展を実施した。その後も日中企業間で具体的な協議が進んでいる。



今年4月上海で開催しました日中IT企業による懇談会

3. 課題

日本企業がソフトウェア開発をする際の課題は、「コスト削減」、「人材不足」、「技術の向上と蓄積」である。その解決策として、開発業務のアウトソーシング先として高い技術力を持つ中国ソフトウェア企業へ日本企業の関心が高まっている。



こうしたアウトソーシングにも課題がいくつか上がっている。発注先の資質、仕様書の理解のくい違い、日本的ビジネス感覚の不足などから日本側が期待する品質、納期が確保できない場合があること、人民元の切り上げ、中国の人件費の上昇等により、コスト削減の効果が減少する可能性があること、資質が高く、実績もある中国(受注)ソフトウェア企業側は、長期的に安定的な受注量が期待できる日本企業を優先する傾向となっており、新規に発注先を探す日本の中小企業にとって、優良な発注先を確保することが難しくなっている。

4. 今後の展開

ある民間企業の予測によれば、日本から中国へのソフトウェア開発のアウトソーシングは、今後4年間で4倍になると見込んでいる。先日、中国ソフトウェア企業幹部との面談においても、日本側のコスト削減、人材不足の問題、中国側の経営努力を行えば、今後も日中間ビジネスは発展すると予測している。経営努力の具体的なものとして、優秀なブリッジSE(両国のビジネス習慣を熟知し、間に立って円滑に業務を進められるSE)をはじめとする人材育成、人件費の安い内陸都市への開発業務の一部移転をあげている。

日本側も中小企業個々では、安定的な発注量が確保できない場合、複数の企業による共同発注、ソフトウェア関連団体等による発注のとりまとめなどができればと期待している。

岐阜県と中国のソフトウェア産業でビジネス連携が進展すれば、その先には、中国ソフトウェア企業がソフトピアジャパン等にビジネス拠点の窓口を設置する日も遠くないと信じている。

県内中小企業主要業種の景気動向 (6月末調査)

表の見方: 売上~景況感: 好転・増加 変わらず 悪化・減少

業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
牛乳・乳製品 肉(国産) 食菓米 寒天	製食品(菓子菓産類)						
	惣菜						
繊維織物 合成繊維 メンズ・子供縫製(既製服)	工業物						
	繊維物(衣服)						
製銘集 家具(飛騨地区) 東濃ひのき	木材材						
	紙製品						
家庭紙 特殊紙	印刷						
	プラスチック						
陶磁器(工業) 陶磁器(輸出)	印刷						
	印刷						

景況停滞感が続く

今月より会員の皆様に最新の景況を報告するため、前月の景況調査結果を掲載させて頂きます。なお、五月の景況調査につきましては、中央会ホームページでご覧頂けます。

中央会が主要業種八十五組合を対象にまとめた『六月の特色』は次のとおり。

〔六月の特色〕組合から見た県内中小企業の特徴は、景況感悪化幅縮小、原材料、原油高等のコスト増から先行き不透明感強まる となっている。

六月の景気動向を前年同月比景況感D I値で見ると、好転7ポイント、悪化32ポイントでD I値はマイナス25ポイントとなり、前月のマイナス26ポイントに對し、1ポイントの改善となった。

なっている。

改善の要因は、好転の増加ではなく、悪化から不変への変化によるものである。また、景況感D I値は、依然低水準であり中小企業の景況は停滞感が根強く厳しい状況にある。

万博の予想以上の効果により旅館等の一部業種で好調という声がある一方、依然として消費の低迷や、公共事業の縮小、原材料・原油価格の高騰によるコストアップにより利益を確保できないなど、先行きに対する不透明感を訴える声が多く出ている。

6月景況調査

四月以降、一進一退の状況が続いており、当月は先月の大幅な改善に続き、概ね横這いの緩やかな改善の動きと

業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
窯業原料 生コンクリート 砂利生産 砕石生産	物						
	物						
鋳物 刃物等金属製品(輸出) 刃物等金属製品(内需)	物						
	物						
メッキ 県金属工業団地 可児工業団地	型						
	型						
電気機械器具 輸送用機器	器具						
	器具						
各種物産品(観光) 各種物産品(ギフト)	器具						
	器具						
総合卸売(飛騨地区) 電設資材 陶磁器	器具						
	器具						
機械・工具販売 青水産物 家電機器販売	器具						
	器具						
メガネ販売 中古自動車販売 石油製品販売	器具						
	器具						
共同店舗(東濃) 共同店舗(飛騨) 生花販売	器具						
	器具						

業種	調査項目	売上高	販売価格	収益状況	資金繰り	雇用人員	景況感
岐阜市商店街 大垣市商店街 多治見市商店街 恵那市商店街 高山市商店街	街						
	街						
自動車車体整備 自動車タイヤ整備 長良川畔旅館 下呂温泉旅館	街						
	街						
高山旅館 クリーニン 広告美術 情報サービス業 映像制作 飲食業 ビルメンテナンス 理容・美容業	街						
	街						
土木(岐阜地区) 土木(飛騨地区) 土木・建築(羽島地区) 建築(各務原地区)	街						
	街						
鉄構造物 電気工事 管設備工事 建築板金 木製建具 産直住宅(付知地区)	街						
	街						
貨物運送(県域) 軽運送	街						

活路開拓事業に二組合等が採択

(協いび石ノイチプロジェクト)

本年度、全国中央会及び岐阜県中央会が支援し、協同組合いび石(林満寿理事長)と岐阜県イチプロジェクト(角田惇会長)が

「中小企業活路開拓調査・実現化事業」に取り組み、
協同組合いび石

当該組合は、全国唯一の行政許可申請による河川からの自然石採取可能な組合で、平成十二年度に「地場産業からの脱皮に向けたビジョン」を策定し、平成十四年度には策定したビジョンを実現化するため庭園のユツト化の試作並びにホームページ等による試供求評を行い、銘石「いび石」の全国展開を図った。

今回の事業では、環境問題に取り組み、いび石の持つ環境浄化機能を物理的に証明し、新商品「ストーン」を開発する。

この「ストーン」は、自然石を加工し、苔、樹木、草花を組み合わせ、水の浄化や空気の浄化機能を促進させる効果を持つ商品で、実現すれば、製品の持つ自然浄化機能により、「コンクリートで覆われた河川に虫がもう一度帰る、環境改善商品としてこれまでの

市場とは異なつた業界の販路や新分野の開拓が期待できる。

岐阜県イチプロジェクト

当該グループは、平成十五年度岐阜県中央会の「コディネット」により地場産業組合等の連携により組成された異業種組織であり、間伐材を利用した「エスウッド」を活用した健康費、トイレシート(木質便座)等の研究を行ってきたが、試作品の評価が良好なため、今回その製品化に向けた開発と市場調査を行う。

エスウッドとは、同グループの中核である(協)エスウッドが開発した商品で、スギやヒノキの木片をチップ化し、そのチップを圧縮接着させ成形するストランドボードで、使用する接着剤も、ホルムアルデヒドやトルエン等の揮発性有機化合物を全く含まず、人体に安全であるため住宅等建築物の内装用壁材や床材に使用されている。

また、岐阜県イチプロジェクトは、トイレシートのデザインについて、地元高校デザイン科とコラボレーションも行っており、若手デザイナーの育成にも寄与している。

飛騨 支所だより



TEL/FAX 0577-24-4300
E-mail: hias@chukai-gifu.or.jp
高山美満町五・一・二(高山米穀駅ビル内)
松野信一 支所長 武田京子 小林寛司

廃坑地下千メートルの楽醸酒

鉱山の町として栄えた飛騨市神岡町の地下千メートルに位置する三井金属神岡鉱業所の廃坑で、CDから流れる音楽を振動に変えて、味を醸成させた楽醸酒「空地音(そらちね)」が出来あがり、ロマンチックな名前と味わいが左党の人気を集めている。

この楽醸酒は、神岡特産開発

(協)の林五月専務理事を中心に、地元の若手起業家で作る会社が企画し、販売している。

楽醸酒とは、医療用に開発された振動音響療法の技術を応用したもので、音楽を振動に変えて酒に伝えると、液体の分子配列がより規則正しく並び安定するため、口当たりがまるやかになり飲みやすくなると、林専務

は説明。

廃坑は、ノーベル物理学賞の小柴先生が研究するニュートリノ観測施設「スーパーカミオカンデ」と同じ深さで、五十メートルしか離れていない。また、坑内は年間を通して気温十四度湿度九〇%と一定しており、酒の醸造には最適な場所となっている。ラベルには「ニュートリノの波動も受けた」とあり、宇宙のロマンも感じさせる。

空地寢は、神岡町の酒販店や同組合の組合員が運営する「宙(スカイ)ドーム神岡」などで販売しており、これまた左党には嬉しい話である。



中央会ホームページ
URL: <http://www.chukai-gifu.or.jp/>
Eメール
info@chukai-gifu.or.jp

中央会会費納入のお願い

岐阜県中央会では、『第50回通常総会』でご承認を頂きました「平成十七年度会費」につきまして、七月中旬に、文書にて会費のご請求をさせて頂きました。

会員各位におかれましては、厳しい経済環境の折、誠に恐縮に存じますが、振込手数料は貴組合にて負担頂き、九月末日

までに納入頂きますようお願い申し上げます。

また、振込依頼書の振込金受取書をもって領収に代えさせて頂きますが、別途領収書が必要な場合には本会の領収書を発行致しますので、ご連絡下さい。

お問い合わせは、管理調整チーム(058-277-1111)まで

「企業等OB人材マッチング事業」は
がんばる中小企業を応援します!

商品化開発、販路開拓など
多くの分野で、経験豊富な企業OBを紹介。

お問合せは OB人材・岐阜地域協議会へ
☎(058)264-2135

経済産業省 中小企業庁委託

企業等OBの知恵を活用!

人事・労務管理セミナー

超高齢・人口減少社会の到来と労働(他)とき 平成十七年八月二日(火) 午後一時~午後四時 ところ テクノプラザ本館
お問い合わせ・お申込みは... (岐阜県労働基準協会連合会) TEL 058-279-3399 FAX 279-3375

中央会創立50周年記念 表彰候補者の推薦をお願いします!

岐阜県中央会では、創立50周年記念式典の開催を予定しており、その席上「中央会長表彰」を実施する予定です。

この表彰は、中小企業の組織の推進並びに組合組織活動を通じ、中小企業の発展に貢献のあった者等の功績を讃えるものです。

会員組合からの該当者のご推薦をお願い致します。

一、表彰者の推薦区分と表彰基準
それぞれの推薦区分において基準のいずれにも該当していること。

組合功労者 組合制度の普及と組合育成強化に尽くし、その功績顕著と認められ、他の範とするにたる者
組合の現役員である者
役員として10年以上組合の経営又は組合活動の経歴を有する者
組合員の信頼が厚く、人格、識見がともに優れている者

(上位表彰を受けた者は該当と
しません。)

組合優良職員 組合業務の遂行に功績顕著と認められ、他

の範とするにたる者
10年以上の勤続者である者
責任感が旺盛であり、人格、識見がともに優れている者

組合青年部役員功労者 組合青年部が岐阜県中小企業青年中央会に加入していること
組合青年部の育成強化と組合の事業推進に貢献し、その功績顕著と認められ、他の範とするにたる者
組合青年部の現役員である者
組合青年部に5年以上在籍し、その役員として2年以上の経歴を有する者
責任感が旺盛であり、人格、識見がともに優れている者

(上位表彰を受けた者は該当と
しません。)

組合女性部役員功労者 組合女性部が岐阜県中小企業団体中央会レディースクラブに加入していること
組合女性部の育成強化と組合の事業推進に貢献し、その功績顕著と認められ、他の範とするにたる者
組合女性部の現役員である者
組合女性部に5年以上在籍し、その役員として2年以上の経歴を有す

る者
責任感が旺盛であり、人格、識見がともに優れている者
上位表彰とは、過去、組合法施行・団体法施行、中小企業基本法記念式典及び中央会創立記念式典等において岐阜県知事、中部経済産業局長(中部通商産業局長)、中小企業庁長官及び大臣表彰を受賞された者を言つ。

二、推薦書の提出期限
平成十七年七月二十五日(必着)

三、表彰候補者の年数等の基準
平成十七年十月一日(土)

四、被表彰者の決定通知
平成十七年九月上旬頃を予定

五、その他
中央会において表彰候補者の選考を行います。表彰に要する経費の一部は、被表彰者の所属組合等において負担(被表彰者一人につき五千円)をお願い

します。
詳細につきましては、七月初旬に組合へ郵送した「表彰の推薦について」をご確認下さい。また、併せて送付致しました「協賛広告の掲載」につきまして「ご検討頂き、多数のお申込みをお待ちしております。」

●お問い合わせ先 中央会・組織指導チーム(〇五八 二七七 一一〇一)

官公需の受注確保と 適正な下請取引関係を推進

本年度も、部会的基本的な事業活動である官公需受注確保と下請取引関係の適正な推進を図るため、研究懇談会の開催、情報収集及び提供など積極的な事業活動を実施していく。

岐阜県建設関連業団体部会(戸島一博部会長)は、六月十四日に「第28回定会」を県民ふれあい会館で開催した。

平成十六年度事業の報告、平成十七年度の事業計画等の各議案について審議し、すべて承認された。

なお、役員改選では、戸島一博部会長が再選された。

組合士協会が総会を開催

大野専務と「がやがや会議」もすべて承認された。

岐阜県中小企業組合士協会(澤野美得会長)は、六月三日に「第28回通常総会」を岐阜市湊町のホテルパークで開催した。

平成十六年度事業報告、役員改選など五議案について審議し、

また、懇親会と併せて岐阜県中央会の大野嘉弘専務理事との「がやがや会議」も行われ、組合の現状報告や中央会への期待などについて懇談した。



なお、正副会長は次のとおり。
会長 澤野美得(川崎岐阜協) 副会長 加納幹也(協) ケーエスジー、横山照雄(岐阜県板金(工組))

中央会では、組合の健全な発展への第一歩として、組合士制度の普及を行っております。試験日は毎年十二月の第一日曜日です。興味のある方は、中央会・組織指導チーム(〇五八・二七七 七・一一〇一)まで。

組合士協会「がやがや会議」

建設業の構造改革に協力

中央会が県から受託

岐阜県中央会では、「建設業連携支援事業(県委託事業)」を実施します。言うまでもなく、中小企業建設業は、地域雇用・地域経済の担い手であり、地域の基幹産業として重要な役割を果たしています。

しかし、現在、公共事業の減少や消費低調傾向の中、中小建設業を取り巻く環境は非常に厳しいものがあります。

そこで、本会では、中小建設業者にとつての新たな経営戦略として、協業化・組織化及び新分野進出について提案するためセミナー等を開催します。

一、中小建設業パワーアップセミナー

注目される個人情報保護法

うちは大丈夫!と思いませんか?

岐阜県中央会では、本年四月一日より施行された「個人情報保護法」について、その概要と中小企業者の取るべき対策について研修会を実施致します。

皆様のご出席をお待ちしております。

とき 平成17年8月3日(水)

講演・説明会の開催(13時30分~15時30分) 個別相談コーナーの設置(15時30分~17時)

ところ 県民文化ホール未来会館(岐阜市) 5階・大会議室

内容 『中小建設業、生き残りの道はこれしかない!』 センtral ビジネスコンサルティング株式会社代表取締役倉見康一氏(税理士) ほか

二、協業化・組織化ミーティングの開催

本会指導員が下記会場にて協業組合等の説明を行い、個別相談を受け付けます。お問い合わせは、組織指導チーム〇五八・二七〇・二二〇)まで。

七月二十二日(金) 13時30分~15時30分 岐阜県陶磁資料館

七月二十五日(月) 13時30分~15時30分 県民ふれあい会館

【飛騨会場】

七月二十六日(火) 13時30分~15時30分 高山市民文化会館

【東濃会場】

【飛騨会場】

開催日時		開催場所	
平成17年 8月23日(火)	10:00~12:00	下呂総合庁舎	5-1会議室(下呂市)
8月24日(水)	14:00~16:00	飛騨総合庁舎	分1-2会議室(高山市)
8月30日(火)	10:00~12:00	古川町総合会館	3階研修室(飛騨市)
9月1日(木)	14:00~16:00	東濃西部総合庁舎	大会議室(多治見市)
9月6日(火)	10:00~12:00	恵那総合庁舎	南棟会議室(恵那市)
9月8日(木)	14:00~16:00	可茂総合庁舎	5の3会議室(美濃加茂市)
9月13日(火)	10:00~12:00	中濃総合庁舎	5南会議室(美濃市)
	14:00~16:00	郡上総合庁舎	大会議室(郡上市)
	10:00~12:00	揖斐総合庁舎	大会議室(揖斐川町)
	14:00~16:00	西濃総合庁舎	2-1会議室(大垣市)
	14:00~16:00	岐阜総合庁舎	3西3会議室(岐阜市)

異業種推進協議会が理事会を開催

本年度より岐阜県中央会へ事務局が移行した、岐阜県異業種グループ交流推進協議会(大久保為芳会長は、第一回理事会)を六月七日、ホテルスポーツパルクで開催した。

平成十六年度事業報告、役員改選など五議案について審議し、いずれも原案どおり承認された。なお、会長は大久保為芳(岐阜テクノ62)、副会長には谷田育子(WING)、小椋豊(NOV A95)の三名が再選された。

続いて「理事・コーディネーター合同会議」を開催し、現況の異業種交流のスタイルから一



大久保会長が議長を務め議案審議

歩前進した交流活動を実施したい、新連携を意識した活動を期待するなどの発言があり、活発な意見交換が行われた。

info 中央会

八月中

パソコン研修「エクセル実践」

5・9日(高山市) / 「エクセルマクロ」11日(大垣市)・23日(高山市) / 「パワーポイント活用」16日(大垣市) / 「ホームページ作成」18・26日(土岐市)

中央会誌

17日 (社)岐阜県情報産業協会通 常総会(ルネッサンス岐阜ホテル) (TEL)

22日 第五回政策 総点検県民委員 会産業経済分科 会(県議会議棟)

23日 東海・北陸ブロック事務局 代表者会議(桑名シティホテル) 官公需適格組合審査諮問委員会(中部経済産業局)

30日 第六回政策総点検県民委員会

七月一日(十五日) 員会産業経済分科会(県議会議棟)

七月五日 岐阜県最低賃金専門部会(岐阜合同庁舎)

七月十三日 第七回政策 総点検県民委員 会産業経済分科 会(県議会議棟)

七月十四日 岐阜県教育振興会総会(県庁大会議室)

七月十四日 岐阜県国土利用計画審議会(県議会議棟)

Linux基礎から基本操作まで 受講料 三万四千元 平成十七年九月六~八日

【お問い合わせ先】 全国マルチメディア専門研修センター TEL〇五八四・七七・一一三